

山行報告書

1. 参加者 井上圭右、井上裕子

2. 山城/ルート 南会津 会津朝日岳・荒海山

3. 交通手段 自家用車

4. 行動記録

- ① 9月12日(土) 会津朝日岳 1624m 福島県
いわなの里 6:10-8:15 人見ノ松-8:45 叶ノ高手-9:23 熊ノ平-10:28 会津朝日岳 10:45
-12:18 叶ノ高手-12:47 人見ノ松-14:43 いわなの里
- ② 9月13日(日) 荒海山(太郎岳) 1581m 福島県
R352の戸坪沢チェーン着脱場 5:57-6:13 徒渉地点-7:17 八総鉦山跡コース出合
-9:24 荒海山 9:35-11:18 戸坪沢コース出合-12:40 戸坪沢チェーン着脱場

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

- a) 予定のルート・日程で行動出来たか? できた
- b) 事故に繋がりそうな要因(ヒヤリハット)が発生したか? なし
- c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか? なし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など

秋雨前線がこれから1週間ほど東北に横たわるという予報のため旅行を延期しようかと迷ったが、雨だったら山を止めて観光しようと割り切って出発。いざ着くとなんとか登れそうな天気だったので山行を開始した。最近の運動不足のためか、2つの山とも意外に手強く、山行後は足がつって歩くのも大変な状況。ほかにも尾瀬や南会津の山など計画していたが今回は見送り、あとはGo to トラベルに便乗して郡山・会津若松・喜多方・只見など福島県の観光を楽しんだ。この辺りは交通の便が悪いせいか、それともコロナのせいか、土日にも関わらず会津朝日岳では3組3名、荒海山は1組2名しか出会わなかった。

① 会津朝日岳

登山口はいわなの里という養魚+宿泊施設。芝生の美しい駐車場(料金千円)を越え、未舗装の道を200mほど進むと登山者用駐車場(無料)があった。登山口から沢沿いの道。何度か渡渉したら今度は急な尾根道になった。頂上近くでは岩場が続き、ロープがあるものの少し怖い。頂上からは燧ヶ岳、会津駒ヶ岳などの山並みが見渡せる。Kが学生時代に会津駒ヶ岳からこの山まで5日間かけて歩いてきたと言うが、見渡す限り藪と細い稜線でとても歩く気にはなれない。

② 荒海山

この山は2015年の豪雨災害で道が寸断され入山できなくなったが、その翌年ごろから違う道(戸坪沢ぞいの尾根)から登られるようになった。その入口にはクマ出没や入山禁止という看板があり緊張したが、自己責任という文字を心に山に入った。渡渉を2回したあと、尾根にとりつき急登を登る。赤テープを追えば迷うことはない。稜線に出ると本来の登山道に出合い一安心。山頂近くではロープ頼りの急な岩場があり気が抜けない。頂上には「大河の一滴ここより生る」と刻まれた阿賀野川水源の碑があった。昼から雨の予報で下山を急いだがわずかに逃げ切れなかった。

2020年 9月28日

報告者氏名 井上 裕子

《会津朝日岳》



歩き始めは沢沿いの道



山頂近くは岩場の連続



ようやく頂上、遠かった
《荒海山》



木橋を渡れば登山口。お疲れ様



ブナの爽やかな国有林



山頂には「阿賀野川水源の碑」



山頂直下はロープ頼りの急な岩場



登山口に無事戻る